

平成 24 年 3 月 30 日

各 位

会社名ローランド株式会社代表者名代表取締役社長田中英ー(コード番号7944 東証・大証第一部)問合せ先専務取締役西澤一朗(TEL.053-523-3652)

業績予想の修正、繰延税金資産の取崩し及び子会社投資の評価損に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年12月22日に公表しました連結業績予想を下記の通り修正しますのでお知らせいたします。また、平成24年3月期において見込まれる繰延税金資産の取崩し及び子会社投資の評価損についても併せてお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期 連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(単位:百万円、%)

(12:27)							
			売 上 高	営業利益	経常利益	当 期 純 利 益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表	予 想	(A)	77, 300	1, 400	700	200	8円41銭
今 回 修 正	予 想	(B)	74, 800	600	△150	△2, 200	△92円48銭
増 減	額	(B-A)	△2,500	△800	△850	△2, 400	_
増減	率	(%)	△3.2	△57. 1	_	_	_
(ご参考)前期実績	(平成:	23年3月期)	78, 270	2, 270	909	△ 694	△29円21銭

(修正の理由)

電子楽器事業では、市場は緩やかな回復傾向にあるものの、そのスピードは遅く、日本や欧州において高価格帯製品を中心に販売が伸び悩み、売上高及び営業利益が前回予想を下回る見込みです。

コンピュータ周辺機器事業では、欧州で財政・金融不安の影響が大きく、またアジア等のその他地域で販売が伸び悩み、売上高及び営業利益が前回予想を下回る見込みです。

最終利益は、営業利益の減少に加え、繰延税金資産の取崩しにより 2,200 百万円の当期純損失となる見込みです。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

税務上の繰越欠損金及び将来の課税所得の発生を慎重に検討した結果、繰延税金資産 20 億円を取崩し、 法人税等調整額に計上する見込みです。

3. 子会社投資の評価損について

海外連結子会社の業績悪化に伴い、平成24年3月期の個別決算において子会社投資の評価損24億円を計上する見込みです。

なお、本件による連結決算への影響はありません。

※ 上記業績予想数値については、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上